

速度取締指針

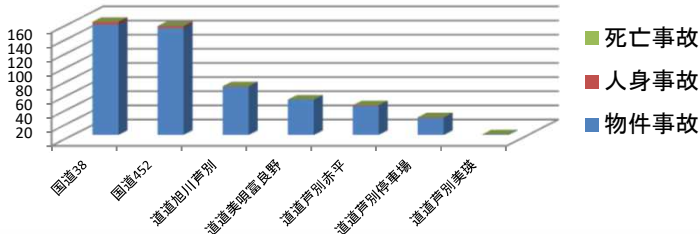
芦別警察署の速度取締り重点路線・時間帯

路線	時間帯	地域	規制速度
国道38号	8時～12時、16時～20時	郊外・市街	60km/h、50km/h
国道452号	8時～10時、12時～14時	郊外	60km/h

重点以外の路線や時間帯であっても、必要に応じて取締りを実施します。

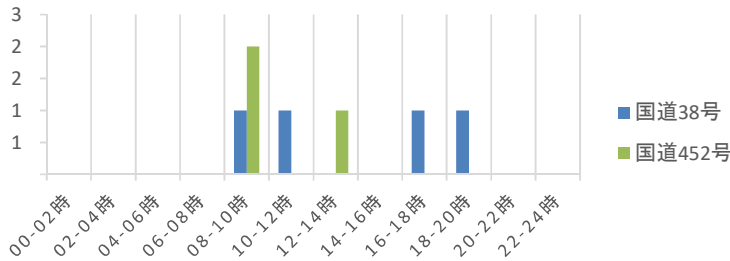
芦別警察署管内の交通事故実態等

路線別・傷害別の交通事故発生状況(過去5年)



- 過去5年間の11月から4月までの交通事故の発生件数については国道38号が最も件数が多く、次いで国道452号がほぼ同数で多い。
- 事故類型については、郊外部における単独交通事故が多い。
- 死亡事故については、過去5年間同時期での発生はない。

路線別・時間帯別人身交通事故発生状況(過去5年(11月～4月))



- 過去5年の交通事故発生状況を見ると国道38号は8時から12時、16時から20時、国道452号は8時から10時、12時から14時の間の発生が多い。
- 事故発生件数が多い、国道2路線を重点路線に指定し、件数の多い時間帯を重点時間帯とし、国道38号は8時から12時、16時から20時、国道452号は8時から10時、12時から14時を重点時間帯と指定している。

【道路交通環境】

- ◆ 国道38号は、観光地の富良野市につながる幹線道路であり、観光客の車両も多く、交通事故の発生が懸念される。
- ◆ 国道452号は市街地から三笠方面に通じる主要幹線道路であり、札幌方面と行き来する車両が多く、実勢速度が速い傾向にある。

【取締要望】

- ◆ 国道や道道に繋がる交差点での一時停止違反等の取締り要望も受けている。

～令和5年1月1日から10月31日までの交通事故発生状況～

- 芦別警察署管内では
人身事故 9件(前年比+3件) 物件事故 245件(前年比+30件)が発生している。

～芦別警察署からのお願い～

- 冬期に入り、例年スリップ事故などが増加します。夏場と比較し、道路は滑るものだと認識を持って、早めのブレーキ操作など路面状況に合わせた運転を心掛けてください。
- 吹雪など天候が著しく悪化した際には、運転をやめるなど、天候悪化時の無理な運転は控える様にお願します。
- 積雪などで交差点の見通しも悪くなりますので、十分に減速し、人や車が出てくるかもしれないなど危険を予測した運転をお願いします。

重点路線における速度違反取締りを中心に、交差点違反の取締りを強化